

タイヤの径 - まつだ@ Meister OB (2004 年 07 月 04 日 16 時 29 分 17 秒)

こんにちは、東工大の松田です。またまた利用させていただきます。

昨日予選向けに届いたばかりの SOLARMAX 14" を取り付けたのですが、ちょっとした問題が
出ました。

タイヤの外径が最大 5mm もばらついているのです。つまりこのままだとマシンの左右が傾いた
状態になってしまいます。リムを水平に置いた状態でも確認されたので、間違いのないと思うので
すが。

タイヤの刻印も全く同一でした。どうも大きいグループと小さいグループに分かれるようです。

とりあえず左右同じ径で合わせることにしましたが、みなさんの中でこのような経験をされた
方、いらっしゃいますか？

- ・ 詳しい説明、ありがとうございます。ある程度、慣らし、のようなものが必要なのです
ね。勉強不足でした。これからもよろしくお願いします。 - まつだ@ Meister OB (2004 年
07 月 06 日 22 時 52 分 49 秒)
- ・ タイヤをオーダーしている立場から一言。タイヤの刻印は金型に入っているため同じ刻印
なら同一の金型で作られたはずですが、それでは何故同じ金型で外形寸法が異なるタイヤが
できるかと言うと、その前に簡単な作り方から説明が要ります。タイヤを作る時、蝟の頭
のような見慣れたタイヤの断面をしていいません。両側にビードを配しその間に必要なプ
ライ数コードを重ねトレッドを積層します。また両側のビード部を補強する必要がある場
合はチェファアを巻きます。それで積層が終わりです。その断面は平らなゴムの積層の両
側にビードのあるベルト状態です。そのベルト状態のタイヤをタイヤの金型（上下分割の
メス型）に入れ内側に高温の蒸気で圧力を加えベルト状のタイヤを高温の金型の内側に密
着するまで延ばします。ゴムの加硫が終わると圧力を抜きます。すると金型の内側と同じ
まで延ばされ加硫されたタイヤが出来上がります。さて本題：同じ方で作られたタイヤで
も構造や材質や時間経過で収縮が異なります。タイヤの寸法測定は JIS によると加圧 24 時
間経過後となっています。それで規定圧力を加えて 24 時間放置しその後、更に規定圧力
を入れて寸法を確認するとほぼ揃うのではないのでしょうか？但しロットが異なる場合収縮
の割合も異なるので完全一致はしないでしょう。 << 長々とすみません >> - TGM Y 芦田
(2004 年 07 月 06 日 18 時 49 分 01 秒)